

災害時要援護者における 避難支援対策に関する シンポジウム

主催：内閣府
共催：石川県、輪島市
後援：総務省消防庁、
厚生労働省、北國新聞社、
NHK金沢放送局、
北陸放送、石川テレビ放送

シンポジウムプログラム

◆主催者あいさつ

田口 尚文（内閣府大臣官房審議官）

◆ごあいさつ

梶 文秋（輪島市長）

◆講演

「平成19年能登半島地震における災害時要援護者への対応について」

立木 茂雄（同志社大学 社会学部社会学科 教授）

◆パネルディスカッション

●テーマ「防災と福祉の連携を如何に進めていくか」

●コーディネーター

立木 茂雄

●パネラー

○政府における災害時要援護者対策の取組について

諏訪 五月（内閣府 防災担当 参事官補佐）

○防災と福祉の連携のあり方

田中 淳（東洋大学 社会学部 教授）

○輪島市における今後の取組

福田 友昭（輪島市福祉環境部長）

○災害時要援護者のための金沢市福祉防災台帳

宇野 孝一（金沢市福祉健康局長寿福祉課長）

◇日時：2007年10月18日(木) 13:00～16:30（開場12:00）

◇場所：サン・アリーナ(石川県輪島市杉平町1-12 一本松総合運動公園体育館) TEL:0768-23-0101

◇参加費：無料

◇定員：700名

参加申し込みの方法

氏名、所属(勤務先名称)、住所、連絡先電話番号を記入の上、下記担当にお送りください。Eメールでも受け付けております。

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加者には参加票を後日郵送させていただきます。

<参加申し込み先>

みずほ情報総研株式会社

社会経済コンサルティング部

「災害時要援護者対策に関するシンポジウム」担当

TEL:03-5281-5404/FAX:03-5281-5443

E-mail:youengo@mizuho-ir.co.jp/

◆10月15日(月)必着

◆下記ホームページからも参加申し込みが可能です。

<http://www.mizuho-ir.co.jp/>

